

製品名: Brk ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87102**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:52 kDa; Observed MW:52 kDa

抗原情報

遺伝子名	Brk
別名	PTK6
遺伝子 ID	5753
SwissProt ID	Q13882
免疫原	ヒト Brk の組み換えタンパク質

背景

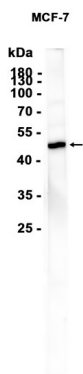
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質非受容体型プロテインキナーゼであり、上皮組織において細胞内シグナル伝

達因子として機能する可能性がある。乳腺上皮細胞におけるこの遺伝子の過剰発現は、上皮成長因子に対する細胞の感作を招き、部分的に形質転換した表現型をもたらす。この遺伝子の発現は、一部の乳がんにおいて低レベルで検出されているが、正常乳腺組織では検出されていない。コードされるタンパク質は自己リン酸化を受けることが示唆されている。選択的スプライシングによって、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2012年1月]

研究分野

-

画像データ



Brk ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した MCF-7 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。